

雨はやみましたが晴れたり曇ったりで、少し冷たい風のある日の句会になりました。題が「そわそわ」ですので、回想句が目立ちましたが楽しい句会になりました。

出席者十二名、投句者六名。小学生五名でした。三月の句会は、

三月の句会… 三月三十一日(日) 午前十時～十一時四十五分 集会所

題… 「細かい」

二月の句会から 題「そわそわ」

* 出番前文字飲んでも落ち着かぬ

和博

(手のひらに人と書いて飲み込むと言う御呪いは、いったい誰が言い出したのか上手い気休めですね。ピアノの発表会での失敗談も出ましたが、人を呑むと言えば人を人と思わない意味で好ましくありません。失敗も愛敬の一つで好感が持てます。最多共感句。)

* 久しぶりそわそわどきりクラス会

遊位子

(卒業から年を経るごとに味わいが変わるクラス会です。ドキリが気になります。クラス会それぞれ持病の専門医 と言う句もあり、ドキリの集まりにもなりかねません。)

* 卒業以来初恋の人くるらしい

憲郎

(そわそわか、るんるんか気持ちのたかぶるクラス会のように。もう時効とは言いながら、クラス会 ロマンズグレーに二度惚れる と言う句もあります。)

* 出かける前お客そわそわ心急ぐ

桐子

(出かける時の突然の来客です。相手によっては粗末な対応は出来ませんしね。困った経験のある方も多いらしく多数の共感者有り。句を少し整理して 出かけ前客にそわそわ心急ぐ との意見あり。)

* 花見酒開花まだかと待ちわびる

蓼

(お酒愛好家の気持ちを上手い句に仕立てられました。大木俊秀さんの句に、盃に散る花びらも酒が好き と言う名句あり。開花も近い、もう少しのご辛抱。)

* お茶の席足がしびれて気もそぞろ

まゆみ

(題から着想が広がりました。しびれもさることながら、立つもよいしよ、座るもよいしよの歳になり 茶席はご免こうむりたい。)

* 孫等来る料理お土産何しよう

せいこ

(三年ぶりに京都から孫の来訪。眷属一同が集い大いに楽しかったと付記あり。心遣い万歳。)

* 発表日桜咲いたが届くまで

てるみ

(電話が普及していない時代の速報は電報が頼りでした。『サクラサク』は合格を意味する暗号でしゃれてますよね。村の中学校では先生方が熊本市内の高校の発表を見に行かれましたので、私たちは夕方駅でそわそわしながら報告を待ちました。懐かしい思い出です。)

* もう着くよラインが来ればそわそわと

英代

(我が家も子や孫を待っている時は同じです。ラインでの知らせ自体をいらいら待っています。)

* 孫を待つそわそわじいじ玄関で

早苗

(優しいお爺ちゃん。婆ばも同じでしょう。私の場合こちらの気持ちは変わりませんが、孫たちは大人に近くなるにつれて、興味に隔たりを感じるのか遠慮してだんだん遠い存在になりました。)

* 聞けるかなそろそろ二子のいい知らせ

しずこ

(二人目の孫の朗報を待ち望んでいるとの付記。無事出産祈り本当にそわそわですね。)

* デジタルの波にのれずにそわそわと

伸子

(品物を籠に入れるだけで、お金に触らないで宙から宙に支払いが済むなんてびっくりです。私もユニクロで息子の手を借りました。デジタル化は便利ですが、ひと手間かけるところに人間味がある気がします。)

* そわそわと配牌開けたら天和だ

まさひろ

(麻雀まじャンのきわめて稀まれで貴重な局面だそうです。初めに配られたコマばい(牌)を開けたら役満まんかんであがりになったとのこと。まーじャンは年配者に大変人気のゲームですが、将棋や囲碁と共に中国から入ったゲームでしょう。中国は古くから文化の進んだ国でしたので仲良く付き合いたいものです。)

* 同窓会なつかし皆にそわそわと

貴美子

(名のないと誰だか分からない人もいるかも。あの人の今を知りたい同窓会。)

* そわそわするよ孫の入試の発表日

六郎

(七人の孫達の最後の二人が今春高校と大学に挑戦しています。何処でもいいけど、できれば志望校に入れたらいいねと、咲くか散るかそわそわしています。)

* クラス会そわそわ嬉しはずむ声

雅子

(楽しい充実した学生時代を送られたのでしょね。懐かしい顔顔に会える喜びが浮かびます。)

* 時計見る孫来るうれし駅ホーム

展行

(時計見ながらそわそわですね。孫を待つ駅の時計にハッパかけ。)

* 夫婦して車の音に娘待つ

千恵

(帰ってくる娘をソワソワして待つ気持ちと付記。聞きなれると足音ならぬ車の音で分かります。)

* 子どもより親がそわそわ発表会(当人より着飾った親が落ち着かず。)

憲郎

* 孫去りてサイフやっぱり風邪をひき(先月の句。財布にホッカイロ貼ったら。)

憲郎

* 間に合うか雨の朝待つ停留所(雨は降るしバスは遅れるしイライラそわそわ。)

てるみ

* バースデー家族の笑顔そわそわと(いいですね。永く生きていると誕生日も忘れがち。)

雅子

* 宿題せず怒られるかとそわそわよ(こんな思いましたことあったなあ。)

桐子

* 疲れてるしかしそろそろ御飯どき(朝飯食ったらもうお昼。主婦は大変。分かります。)

しずこ

(オイ飯ぢと言ったら、何にもしないのにお腹はすくんですねと嫌味言われた旦那もいました。)

* 発表会次は孫の出そわそわと(期待と不安に婆ちゃんの方が舞い上がり。)

貴美子

* 宝くじそわそわ感もぱつと消え(宝くじは夢を買っているようなものですね。)

千恵

* 若い頃そわそわしたわ貴方にも(お互い初々ういっしかった。今は目出度いおしゆ鴛鴦夫婦)

早苗

* アリクイは蟻のにおいに落ちつかず(帰宅するなり子が匂いで、晩御飯はカレーだ。)

蓼

* もう時間いつまで待たせる初デート(諦めが肝心かも。)

和博

* 歳重ねそわそわ多くなる減る(同感。枯れ木に花は夢のまた夢。)

まさひろ

* ませたガキ明日デートとそわそわと(もう昭和生まれは蚊帳の外。)

展行

* その様子そわそわもじもじおしっこね(まだまだ可愛い盛りです。)

せいこ

* そわそわどきどき浪人生の当落待ち

遊位子

(字余り過多。整理しましょう。一浪の苦勞咲けよと気もそぞろ)

* トランプの去就に揺れる民主主義(いつまでも米国のポチでは情けない。平和国家です。)

六郎

* 冬が去り菜の花咲いてそわそわと(大木の句に スプリングハズカムセーターの胸に)

英代

* この年でデート誘われそわそわと(人生いろいろ)

まゆみ

* 出番かとそわそわしだす花粉症

伸子

(異常気象に花粉まで早めの出番ですか。時宜を得た着想の上手い句を締めにいただきます。)

以上